



やなぎしましょう

柳島小だより

令和5年 1月31日
茅ヶ崎市立柳島小学校
校長 赤池 理

学校教育目標

—21世紀を担う柳島小学校の子どもたち—

豊かな心をもち、**意欲的にたくましく生きる**子どもの**育成**

「一月往ぬる 二月逃げる 三月去る」とはよく言ったもので、あっという間に1月が過ぎ、2月を迎えます。学年末を控え、まとめの時期になってきているようで、どの学年もさまざまなことにチャレンジしており、各教室から元気な声が聞こえてきます。このまま充実した時間を過ごし、卒業式、修了式を迎えることになりそうです。

2023年は2月4日が立春なので、その前日の2月3日が節分となります。昔は節分といえば豆まきでしたが、最近では恵方巻もかなり一般的になってきました。節分の日に恵方（その年のもっともよいとされる方角で2023年は「南南東」だそうです。）を向き、願い事をしながら太巻きを黙々と最後まで食べるというもの。（いわゆる黙食ですね。）太巻きは、鬼が忘れていった金棒という見立てもあるようで、食べることが鬼退治になるとか。昔はこの立春から1年が始まっていたので、願い事も含め、気持ちもあらたにいろいろなことに励んでいきたいと思えます。また、伝統文化という意味では、学校でも書初めや昔遊びなど、伝統行事にそった学習活動も行っています。



授業参観・懇談会を行います。

1月10日には兵庫県の西宮神社で3年ぶりに福男選びも復活しました。修学旅行も3年ぶりでしたが、世の中もWITHコロナの流れがあります。学校でも2月には授業参観・懇談会を行い、1年間の成長した姿を見ていただけるように計画を進めています。各担任からも案内があると思いますが、ぜひとも学校へ足を運んでいただき、お子さんの立派な姿をご覧になり、各家庭で大いにほめていただければと思います。

3年ぶりに・・・インフルエンザも復活

こちらはいやな3年ぶりですが、これまで影を潜めていたインフルエンザも今年は流行が見られ、罹患したという報告も来ています。また、胃腸炎等で体調を崩す児童も増えています。水が冷たい時期ではありますが、これまでも意識してもらってきた手洗いや消毒についても改めて指導をしていきますので、ご家庭におかれましても、声掛けをよろしく願います。

